

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・高齢化率は区の平均より低いが、一人暮らしで身寄りの無い高齢者や高齢夫婦世帯が多い。→万が一の際のリスクを抱えた世帯が多く、日頃の継続的な関わり・見守りが必要。
 ・消費者被害は旭区内でも多い地区で、今後も増える可能性が高い。→消費者被害防止の為、地域内に多くある金融機関や警察との連携が今まで以上に必要。
 ・「引きこもり」「8050問題」等、一機関だけでは解決困難な複雑な課題を抱えた世帯が増えている。→区役所、区社協等、エリア内外の多くの関係機関との連携協力が必要。
 ・相鉄の相互乗入を契機に、転居してくる地縁の薄い子育て世帯が増える可能性がある。→子育て世帯が地域に溶け込みやすい環境づくりを地域の方々と一緒にやる。
 ・地域特性として、障がい作業所やグループホームが多い。→地域と障がい者施設の繋がりを深め、お互いに支えあう関係づくりを目指す。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の方々との協力し、高齢者住宅や高齢者が多く居住する集合住宅を対象にした出張相談会や戸別の見守り訪問を実施し、相談窓口としての包括支援センターの周知と継続的な見守りを行っていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	消費者被害の未然防止や迅速な対応の為、近隣の金融機関との連携・協力体制を強めていきます。具体的には、認知症をみんなで支えるまちづくり検討会への金融機関の参加を促し、お互いの顔の見える関係づくりを築いていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	複合的な課題(8050問題、引きこもり等)を抱えた世帯への支援を効果的に行えるよう、区役所の各部署や関係機関との連携や情報共有を積極的に行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子供向けカルチャー講座やふれあいサロンの囲碁・将棋コーナーを積極的に開催し、高齢者と子どもが自然に多世代交流が行えるような環境づくりを行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会・町内会と、地域の障がい作業所の連携体制を構築し、新たな地域活動の創出やお互いの助け合い活動の支援を行います。同様に、保育園など子育て支援機関と地域との個別連携の機会も増やします。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区内でも消費者被害件数が多い地域であり、認知症高齢者の権利擁護の観点から金融機関との連携は必須課題であった。今年度は鶴ヶ峰駅周辺の5か所の金融機関や警察に積極的に声かけし、地域ケア会議への継続的な出席や、ふれあい祭りでの消費者被害撲滅ブース運営など、今まで以上に顔の見える協力関係を築くことができた。また、前年度の中田カフェ開催に続き、鶴ヶ峰自治会と川島町南町内会の2か所で町内会単位のカフェを開始。いずれも地域の障がい作業所が喫茶運営面で協力することで、地域と作業所の自然な協力体制を構築でき、後者では地域の薬局からも継続的な協力を得られた。その他、相談件数の少ない集合住宅への出張相談会や、子供向けカルチャー講座の開催、保育園と地域のサンタクロースボランティアとの交流創出等、積極的にケアプラザから外に出て発信することで、幅広い層へケアプラザの周知を図ることができた。今後も、5職種連携による継続的な地域アセスメントと情報共有を行い、他機関と積極的に『つながる』ことで、様々な地域課題(8050問題、多世代交流の場づくり、介護予防、保育園や作業所の積極活用等)に迅速に効果的に対応できるようにしたい。

区からのコメント

・地域包括支援センター職員に欠員が生じた期間がありました。職員体制の安定化を図ってください。
 ・これまで地道に築いてきた地域や関係機関との繋がりを活かし、積極的に事業を展開しています。さらに、その繋がりが事業をきっかけとして、地域内で新たな繋がりが生まれるなど、発展していています。
 ・5職種が日頃から連携・協働し、チームワーク良く、相談・支援・事業実施を行っています。
 ・5職種の連携により、地域資源の収集・管理・周知についての仕組みが整っています。今後も幅広い方々への情報提供や地域課題の解決につながるよう期待しています。
 ・複雑多様な課題が増える中、部門・分野の枠を越えて、様々な関係機関と柔軟につながりながら個別支援・地域支援の取組を進めることができます。5職種の密な連携のもと、個別支援と地域支援を連動させることにより、さらに充実した取組が実現することを期待しています。

令和元年度横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>(1)介護保険サービス利用の相談を受けた際に、相談者が幅広い選択肢の中から、居宅介護支援事業所やサービス事業所を決定できるように、旭区ケアマネ空き情報、ホームページ等で居宅介護支援事業所に関する情報を提供します。</p> <p>(2)毎年1回、地域ケアプラザにおける自己評価アンケートを実施し、自主事業参加者や介護予防支援利用者、包括相談利用者から、公正中立な対応についての評価をいただき、事業運営に反映させています。</p> <p>(3)公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。</p>	<p>(1)法人で実施する個人情報保護・情報セキュリティ研修を職員に受講させ啓発に努めると共に、全職員に向け所内研修を実施します。</p> <p>(2)情報事故の起きやすいデイスサービスの記録書や連絡帳等の封入は、ルールに則った上で必ずダブルチェックを行います。</p> <p>(3)郵送・FAX時もダブルチェックを行うとともに、個人書類の受渡しチェック表を活用し、いつ、誰が、何を、受け取り、渡したかが分かるようにします。</p> <p>(4)事故防止の為に危険予知訓練の研修を行うとともに、全体会議等で実際に発生した事故やヒヤリの検討会を行います。</p> <p>(5)事故に至らなかったヒヤリハットを所内で共有する事で、同様の事故の防止に役立てます。</p> <p>(6)万一、事故や苦情が発生した際は、速やかに事実を確認し、当事者の方への謝罪や報告を行い、真摯で丁寧な対応を行います。また関係機関への報告も速やかに行います。</p>
実績	<p>(1)介護相談を受けた際、利用者が幅広い選択肢の中から、事業所を選定できるように情報提供を行いました。</p> <p>(2)令和元年10月にアンケートを実施。公正中立であるとの利用者評価をいただいております。</p> <p>(3)公正中立に伴う苦情やご意見はありませんでした。</p>	<p>個人情報に関わる大きな事故は発生しませんでした。今後も、個人情報の保護に努めてまいります。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業						居宅介護支援事業					
目標	<p>・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援をします。</p> <p>・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重し計画立案に努めます。</p>						<p>・お客様、ご家族に寄り添い、住み慣れた家で暮らせるよう支援します。</p> <p>・他事業所のケアマネジャーとの交流をとし顔の見える関係性をつくります。</p>					
職員体制	<p>保健師兼管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士2名(常勤兼務) 居宅介護支援専門員 4名(非常勤兼務1名専従3名)</p>						<p>管理者1名(常勤兼務) 居宅介護支援専門員2名(常勤専従) 2名(常勤兼務) 1名(非常勤兼務)</p>					
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	218	224	227	224	225	228	103	103	104	104	103	104
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	225	226	232	233	232	226	102	100	99	100	100	101

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	・初心とプロ意識を忘れずに、常に細やかな心配りであたたかな空間を作ります。 ・ご本人、ご家族の思いや価値観を大切に、相談しやすい関係作りと迅速な対応を心がけます。	・他事業所との差別化を図り、個性的なサービスの提供を目指します。 ・ご本人が自立した日常生活を営めるよう、個別の心身状況に応じたケアを行います。										
実施体制	【実施日数】359日(12/29～1/3以外) →358日(10/12台風の為) 【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 40名	【実施日数】359日(12/29～1/3以外) →358日(10/12台風の為) 【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 12名										
実費負担	昼食代 700円→令和元年10月～750円 当日キャンセル代 500円	昼食代 700円→令和元年10月～750円 当日キャンセル代 500円										
職員体制	管理者1名(常勤兼務)・相談員6名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職30名(常勤兼務6名、非常勤兼務24名)・調理員7名(非常勤専従)・運転手12名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員6名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職25名(常勤兼務6名、非常勤兼務19名)・調理員7名(非常勤専従)・運転手12名(非常勤専従)										
利用者実績(人)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	1019	1070	1067	1082	1052	1056	167	159	156	174	160	173
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1082	1069	993	1028	1037	1054	192	204	207	198	206	199	

令和元年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,400,092	355,510	15,755,602	15,755,602	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	261,594	△ 261,594	
雑入	0	0	0	45,742	△ 45,742	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	37,852	△ 37,852	
その他			0	7,890	△ 7,890	
その他	5,702,829		5,702,829	5,697,327	5,502	
収入合計	21,102,921	355,510	21,458,431	21,760,265	△ 301,834	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	9,792,059	2,193,368	
本俸	8,908,881		8,908,881	6,967,782	1,941,099	
社会保険料	880,587		880,587	887,894	△ 7,307	
手当計	1,925,706		1,925,706	1,699,240	226,466	
健康診断費	61,065		61,065	52,367	8,698	
勤労者福祉共済掛金	14,250		14,250	8,000	6,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	172,438		172,438	172,438	0	退職金共済掛金
その他	22,500		22,500	4,338	18,162	
事務費	725,000	0	725,000	1,301,163	△ 576,163	
旅費	3,600		3,600	6,384	△ 2,784	旅費交通費
消耗品費	46,221		46,221	170,232	△ 124,011	事務消耗品
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	105,000		105,000	115,267	△ 10,267	コピーカウンター代、トナー代、名刺代
通信費	100,000		100,000	149,903	△ 49,903	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	10,560	△ 10,560	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	7,945		7,945	26,059	△ 18,114	
職員等研修費	9,600		9,600	7,357	2,243	
振込手数料	80,895		80,895	3,407	77,488	
リース料	200,000		200,000	85,387	114,613	カーパー賃借料、衛生マット、モップ
手数料	101,865		101,865	2,257	99,608	残高証明書発行手数料
地域協力費	0		0	0	0	
その他	69,874		69,874	724,350	△ 654,476	職員被服費、産案医、給与委託、印紙代
事業費	1,524,460	0	1,524,460	637,265	887,195	
運営協議会経費	42,000		42,000	16,685	25,315	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,482,460		1,482,460	620,580	861,880	
その他	0		0	0	0	
管理費	5,435,200	0	5,435,200	5,402,985	32,215	
光熱水費	2,378,191		2,378,191	2,691,099	△ 312,908	
清掃費	1,049,555		1,049,555	1,329,108	△ 279,553	
機械整備費	116,104		116,104	117,180	△ 1,076	
設備保全費	1,291,350	0	1,291,350	1,022,380	268,970	
空調衛生設備保守	304,828		304,828	314,977	△ 10,149	
消防設備保守	48,377		48,377	48,825	△ 448	
電気設備保守	323,093		323,093	328,326	△ 5,233	
害虫駆除清掃保守	15,052		15,052	29,288	△ 14,236	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	600,000		600,000	300,964	299,036	機械設備総合巡視点検、レジオネラ菌検査
共益費	0		0	0	0	
その他	600,000		600,000	243,218	356,782	植栽管理委託料、ルート回収諸費
修繕費	474,000	355,510	829,510	647,958	181,552	
公租公課	958,834	0	958,834	881,285	77,549	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	958,834		958,834	881,285	77,549	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	21,102,921	355,510	21,458,431	18,662,715	2,795,716	
差引	0	0	0	3,097,550	△ 3,097,550	

自主事業費 収入	0	0	0	261,594	△ 261,594
自主事業費 支出	1,482,460	0	1,482,460	620,580	861,880
自主事業 収支	△ 1,482,460	0	△ 1,482,460	△ 358,986	△ 1,123,474

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	52,800	0	52,800	37,852	14,948	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	11,328	0	11,328	10,560	768	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	41,472	0	41,472	27,292	14,180	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和元年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,980,026	0	28,980,026	28,980,026	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	180,483	△ 180,483	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	41,093	△ 41,093	
雑入	0	0	0	37,854	△ 37,854	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	37,854	△ 37,854	
その他			0	0	0	
その他	2,508,093		2,508,093	2,508,093	0	
収入合計	37,432,519	0	37,432,519	37,691,949	△ 259,430	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,956,293	0	32,956,293	31,506,348	1,449,945	
本俸	18,612,377		18,612,377	17,648,476	963,901	
社会保険料	4,411,344		4,411,344	4,117,851	293,493	
手当計	9,077,310		9,077,310	9,036,297	41,013	
健康診断費	61,762		61,762	45,225	16,537	
勤労者福祉共済掛金	33,750		33,750	33,000	750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	750,938		750,938	617,437	133,501	退職金共済掛金
その他	8,812		8,812	8,062	750	
事務費	500,000	0	500,000	1,621,840	△ 1,121,840	
旅費	23,400		23,400	33,218	△ 9,818	旅費交通費
消耗品費	15,091		15,091	189,554	△ 174,463	事務消耗品
会議費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	121,816	△ 21,816	コピーカウンター代、トナー代、名刺代
通信費	100,000		100,000	471,444	△ 371,444	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	10,560	△ 10,560	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	7,945		7,945	26,059	△ 18,114	
職員等研修費	50,000		50,000	40,640	9,360	
振込手数料	2,145		2,145	0	2,145	
リース料	120,000		120,000	85,387	34,613	サーバー賃借料、衛生マット、モップ
手数料	25,000		25,000	3,358	21,642	残高証明書発行手数料
地域協力費	0		0	0	0	
その他	56,419		56,419	639,804	△ 583,385	職員被服費、産業医、給与委託、印紙代
事業費	2,405,426	0	2,405,426	1,361,333	1,044,093	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,311,026		1,311,026	401,544	909,482	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400		152,400	129,135	23,265	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	326,654	△ 14,654	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,444,800	0	1,444,800	1,436,226	8,574	
光熱水費	660,000		660,000	715,355	△ 55,355	
清掃費	278,995		278,995	353,307	△ 74,312	
機械整備費	30,863		30,863	31,148	△ 285	
設備保全費	321,909	0	321,909	271,763	50,146	
空調衛生設備保守	81,028		81,028	83,725	△ 2,697	
消防設備保守	12,859		12,859	12,978	△ 119	
電気設備保守	85,883		85,883	87,274	△ 1,391	
害虫駆除清掃保守	4,000		4,000	7,784	△ 3,784	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	138,139		138,139	80,002	58,137	機械設備総合巡視点検、レジオネラ菌検査
共益費	0		0	0	0	
その他	153,033		153,033	64,653	88,380	植栽管理委託料、ルート回収諸費
修繕費	126,000		126,000	77,736	48,264	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	37,432,519	0	37,432,519	36,003,483	1,429,036	
差引	0	0	0	1,688,466	△ 1,688,466	

自主事業費 収入	0	0	0	221,576	△ 221,576	
自主事業費 支出	1,775,426	0	1,775,426	857,333	918,093	
自主事業 収支	△ 1,775,426	0	△ 1,775,426	△ 635,757	△ 1,139,669	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	37,854	△ 37,854	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	27,294	△ 27,294	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位:千円)

科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入												
介護保険収入	12,094	13,435	-1,341	23,101	19,475	3,626	117,529	130,128	-12,599	43,227	35,475	7,752
その他	0	0	0	729	677	52	841	999	-158	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0
認定調査			0	729	677	52			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
その他			0			0	841	999	-158			0
収入合計(A)	12,094	13,435	-1,341	23,830	20,152	3,678	118,370	131,127	-12,757	43,227	35,475	7,752
支出												
人件費	6,234	6,974	-740	21,979	20,789	1,190	87,714	88,415	-701	26,424	22,265	4,159
事務費	3,785	5,535	-1,750			95			-957			-1,042
事業費	0	0	0	1,520	1,425	0	18,567	19,524	0	5,298	6,340	0
管理費	0	0	0			0	8,906	10,000	-1,094	2,185	1,969	216
その他	0	0	0	0	0	0	3,183	12,728	-9,545	6,908	0	6,908
利用者負担軽減額			0			0		143	-143			0
消費税			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
会計区分繰入金			0			0	3,183	11,849	-8,666	6,908		6,908
その他			0			0	0	736	-736			0
支出合計(B)	10,019	12,509	-2,490	23,499	22,214	1,285	118,370	130,667	-12,297	40,815	30,574	10,241
収支(A)-(B)	2,075	926	1,149	331	-2,062	2,393	0	460	-460	2,412	4,901	-2,489

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	ケアマネジャーへのニーズ調査	平成30年度	3 生活支援体制整備事業	7 その他		1 優先的に取り	・居宅介護支援事業所を訪問し、「鶴ちゃんページ」を用いてインフォーマルサービスが利用できるよう、周知、理解を促します。 ・生活支援コーディネーターとケアマネジャーが連携できる体制を構築します。	・ケアマネジャーの事業所を訪問し「鶴ちゃんページ」の説明、インフォーマルサービスの利用状況、連携体制づくりについてヒアリングを行います。 ・訪問のアポイント取れ次第、随時行います。	9	21
2	自治会町内会定例会参加・周知活動	平成29年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		1 優先的に取り	・鶴ヶ峰地区の自治会・町内会に参加し、役員・組長と顔の見える関係を形成します。 ・地域包括支援センターと連携し、地域アセスメント、相談傾向から考えられる課題を示し、地域と連携できる体制づくりを行います。	・各町内会の定例会に参加し、ケアプラザの役割、アセスメント、相談傾向から考えられる課題について共通理解を得ます。 ・平成31年4月1日～令和2年3月31日	22	63
3	中田カフェ	平成30年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		2 発展させるね	・中田カフェが継続できるような後方支援を行います。 ・閉じこもり高齢者、子育て世代がカフェに参加できるような地域と連携して呼びかけます。 ・障がい者作業所と連携することで、地域への障がい者の理解を深める。	・中田カフェを後方支援し、カフェの継続、閉じこもり高齢者、子育て世代が参加できるような支援を行います。 ・平成31年4月23日～全11回	10	290
4	川島町南町内会住民向け報告会	平成30年度	3 生活支援体制整備事業	1 高齢者		2 発展させるね	・平成30年11月に行ったニーズ調査(アンケート)の結果を組長会、報告会で伝えることで、町内会の状況・課題について役員・組長・地域住民と共有します。 ・ニーズ調査の結果を共有し、考察される地域活動の創出に繋がるよう連携を図ります。	・平成30年11月に実施したアンケートの調査の結果について役員、組長に向けて報告会を開催。その後、地域にもアンケート結果を回覧する。 ・4月21日(日)開催	1	21
5	鶴ヶ峰自治会 地域カフェ開催にむけて	平成31年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		2 発展させるね	・鶴ヶ峰自治会に地域カフェが立ち上げることができるような支援を行います。 ・地域カフェを立ち上げることで普段出てこない高齢者・若い世代が出てこられるようになります。 ・地域作業所と協力することで障がい者理解へと繋がります。	・鶴ヶ峰自治会役員、地域作業所まどか工房と地域カフェ開催に向けて協議体を開催します。 ・5月24日より開催	7	317
6	地域食堂開催にむけて	平成31年度	7 共催(1と2)	5 地域		2 発展させるね	・鶴ヶ峰地区での地域食堂の立ち上げ支援 ・孤食・貧困児童の発見、見守りに繋がります。 ・食事に参加していない高齢者の参加に繋がります。	・地域食堂開催に向けて地域との打ち合わせ ・他の地域食堂への見学 ・食材確保のための地域の直売所への依頼・助成金の申請 ・開催時期 未定	6	30
7	桜会	平成21年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	・高齢者の介護予防教室とし仲間とともに楽しみながら、要介護とならないように、栄養を中心に学び、仲間作りと交流の場となるようにします。	・ロコモ予防、ハマトレ体操 ・栄養講座・調理実習 ・習字 ・音楽 ・手作業等 毎月第3水曜日全12回	11	53
8	コグニサイズを学ぼう	平成29年度	2 包括	1 高齢者	地域	1 優先的に取り	・認知症についての正しい知識と理解と予防について学びます。 ・認知症予防を目的に2つの課題を行う事で脳と体の機能を効果的に向上させる運動を学びます。	認知症予防に向けた講義と運動 ・コグニステップ ・コグニラダー ・コグニウォーク等 ・毎月第1月曜日 全12回	11	210
9	ひまわり会(西川島町西部町内会後援事業)	平成23年度	2 包括	1 高齢者	地域	1 優先的に取り	・健康づくり、介護予防として体操・スポーツ・歌・手作業を行い、地域の方々の仲間作りとして開催。	・軽体操や室内競技、手芸、歌、ウォーキング等 ・毎月第2水曜日(1月はお休み)全11回	8	72
10	出張講座	平成21年度	2 包括	1 高齢者	地域	1 優先的に取り	・地域の各種団体の会に出向き、健康教育や介護予防、介護保険について説明し、健康意識向上や介護予防の普及啓発を目指します。 ・権利擁護の普及啓発活動と包括支援センターの役割の周知を図ります。	・介護予防、介護保険、認知症予防、体操、レクリエーションや権利擁護、成年後見制度、消費者被害防止の講話。 ・地域の食事会(4箇所×2回)老人会、サロン等	10	385

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	健康ウォーキング	平成25年	2 包括	1 高齢者	地域	1 優先的に取り	・地域の高齢者を対象に身体を動かす機会を設け、健康作りとロコモティブシンドローム予防を目的とします。 ・外出の機会・地域の方々との交流を通し、仲間作りの機会となるように努めます。	・旭ガイドボランティアの協力のもと横浜市の名所を巡るウォーキングを行います。 6月11日・11月12日	2	26
12	鶴ちゃんコール	平成29年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対する見守りを目的とします。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図ります。	・月2回の見守り電話の実施 毎月第2・4火曜日	22	238
13	介護者カフェ「カフェdeらん」	平成28年	2 包括	7 その他		1 優先的に取り	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催します。 ・介護者相互情報交換をしていきます。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立つ社会資源の提供をしていきます。	・近隣の小規模多機能型居宅介護事業所を会場に介護者カフェを開催。 ・ウクレレに合わせ歌を唄う。情報交換。 毎月第4水曜日 年12回	10	49
14	出張 介護・医療何でも相談会	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	・地域の方が多く利用する場所に相談機関を設置し、福祉相談窓口鶴ヶ峰（地域包括支援センター）の周知を図ります。 ・医療と福祉の連携強化に努めます。	・ケアプラザ周知のチラシ配布 ・介護保険個別相談・医療相談 6月20日・11月28日・R2年1月24日・2月27日	4	170
15	GOGO健康！元気づくり教室（委託事業）	平成28年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	・高齢者の方々が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけとなるように実施します。	・栄養、口腔ケア、運動、ロコモ予防について講義と実技。 ・5月22日・6月12日・6月26日・7月10日	8	136
16	ボランティア育成スキルアップ研修（委託）	平成27年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	・地域で活躍しているボランティアに対し介護予防についての学習会を行い、各団体で活用できることを目的とします。また、高齢化した担い手の方が自ら健康を考え、活動できるようにフォローアップを目的とします。	・介護予防についての講義 ・認知症予防の講演、実技 ・6月14日・7月12日・8月9日	3	31
17	認知症をみんなで支えるまちづくり検討会@鶴ヶ峰地域ケアプラザ（地域活動交流共催事業）	平成24年度	4 共催（1と2）	5 地域	事業所	1 優先的に取り	・認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを地域の方々と考え取り組みます。	・地域の保健福祉団体の関係者の方々が検討委員となり、一緒に具体的な施策を考えます。 ・6月13日・12月11日	2	64
18	子育て世代の健康相談会	平成25年度	（4と2）共催	3 乳幼児		1 優先的に取り	・幼児期の母親を対象に自身の健康について知るきっかけとなるよう働きかけを行います。	・体組成計測定・個別健康相談・栄養指導 ・6月6日	1	11
19	ふれあいサロンDE囲碁・将棋	平成31年度	3 生活支援体制整備	5 地域		1 優先的に取り	・鶴ヶ峰地区の小学生とふれあいサロンに通う高齢者が囲碁・将棋を通して他世代交流、生き甲斐作りへと繋がります。	・5月3日（金）10:00～14:30 ・夏休み期間 8月2日、16日、23日（金）10:00～14:30開催	4	11
20	ふれあいサロン	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	・交流の場の提供 ・健康の促進や維持 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	・サロン形式でお茶を用意し、午前中は太極拳、午後は社交ダンス、囲碁将棋は午前・午後を通して開催。毎回参加者は多数。地域住民に周知された事業となっています。 毎月第1・3・4 金曜日	30	2,461
21	かるがもサロン	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	・親子の心身の健康の維持 ・交流の場の提供、子育ての情報提供 ・親子のリフレッシュの機会の確保 ・関係機関とのネットワーク作り	・親子での自由遊び（プレイルーム開放） ・エリアにある保育園のネットワークつるがみネットの協力による、手遊びやバネルシアター ・季節の行事を取り入れたイベント	9	746
22	語り部サロン	平成14年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	・意欲向上と自己表現の場 ・外出と交流の機会の開催 ・ボランティアの育成	・参加者は絵本や民話を読み合い、昔を回想するなどコミュニケーションを図ります。 ・ボランティアは高齢者の聞き役としてコミュニケーションの活発化を支援します。	10	103
23	えくぼ教室	平成26年度	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	・概ね2～4歳児の親子で、特に障がいと思われる幼児や育児不安の強い養育者への育児支援と発達援助 ・さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会となるよう支援	・福祉保健センターと連携実施 ・手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供	30	499
24	クローバーズ	平成21年度	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	・障害がある方々の地域での仲間作り ・運動の機会の確保	・ストレッチ体操 ・ジャズダンス ・音楽に合わせて楽しく動きやすいリズムカルなプログラムになっています。	7	39

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	ミニサロン紫陽花	平成19年度	1 流地域交	1 高齢者		に1 取 り 優 先 的 組 み	・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	・ハーモニカの伴奏による懐かしい歌の合唱 ・年2回、8月と1月には、ウクレレの講師とフラダンスチームを呼び、ハワイアンフェスタとしています。	10	259
26	カルチャー広場	平成13年度	1 流地域交	1 高齢者		に1 取 り 優 先 的 組 み	・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ・ボランティアの育成	・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催します。	12	143
27	ギャラリーAtoZ	平成15年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 先 的 組 み	・ケアプラザ機能の周知 ・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ・ボランティアの育成	・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考となるよう努めます	11	0
28	美文字講座	平成25年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 先 的 組 み	・ケアプラザ機能の周知 ・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ・ボランティアの育成	・写経・・・6月 ・年賀状の書き方・・・10月	2	18
29	鶴ちゃん喫茶	平成24年度	1 流地域交	2 障害者		に1 取 り 優 先 的 組 み	・精神障害がある方々の仲間づくり支援 ・地域の作業所や民生委員等関係機関との連携	・ホットサンド作り ・会食・交流等	11	89
30	合同歌声喫茶	平成22年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 先 的 組 み	・歌好きな方々が集まって仲間作りや健康作り。 また外出の機会を作ることで引きこもり予防。	・区内ケアプラザとボランティア団体・歌声喫茶オアシスと実行委員会形式で運営。 ・年1回 5月29日	1	455
31	コーヒーサークルハンドドリップ	平成27年度	1 流地域交	5 地域		せ る ね ら い さ	・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ・ボランティアの育成	・団塊世代を対象とし、ボランティアデビューのきっかけ作り ・趣味活動を通じて仲間作りの支援をします	20	87
32	ママとベビーのヨガ	平成29年度	1 流地域交	3 乳幼児		に1 取 り 優 先 的 組 み	・親子の心身の健康の維持 ・交流の場の提供、子育ての情報提供 ・親子のリフレッシュの機会の確保	・母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室を開催します。	10	230
33	男の料理	平成29年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 先 的 組 み	・交流の場の提供 ・趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ・ボランティアの育成 ・ケアプラザ機能の周知	・そば打ち など ・6月15日	1	14
34	ケアプラザDEランチ	平成30年度	1 流地域交	3 乳幼児	子ども	に1 取 り 優 先 的 組 み	・ケアプラザ機能の周知 ・食育の機会の確保 ・子育ての不安、負担の減少 ・母親同士の仲間づくり支援 ・関係機関との連携	・子育て支援広場「ぼけっと」との共催事業 ・パン作りと、「かるがもサロン」の紹介等を行う ・全1回 5月27日	1	31
35	旭区生活支援コーディネーター連絡会 食事サービス連絡会	平成31年度	3 援体制整備 生活支	5 地域	高齢者	に1 取 り 優 先 的 組 み	・食事サービスのボランティアに生活支援体制整備事業について理解を得ることができる。 ・食事サービスと地域の各団体を結び付け、連携できるよう支援する	・食事サービスを担うボランティアに生活支援体制整備事業のことを理解してもらい、食事サービスと生活支援OOが連携できる体制を構築する。 ・年2回 6月 1月	2	98
36	あさがお会	平成31年度	3 援体制整備 生活支	1 高齢者	地域	に1 取 り 優 先 的 組 み	・あさがお会が継続できるよう後方支援を行う	・あさがお会に新規参加者を増やしていけるようケアプラザ事業参加者へ呼びかけを行う ・参加者の意見をうかがい、あさがお会が継続できるよう支援していく	2	14
37	母の日フラワーアレンジメント	平成29年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取 り 優 先 的 組 み	・交流の場の提供 ・趣味活動の機会をつくる ・ケアプラザ機能の周知	・カーネーションのアレンジメント花かご作り ・全1回 5月10日	1	10
38	川島町南町内会地域活動開催にむけて	平成31年度	3 援体制整備 生活支	5 地域	高齢者	せ る ね ら い さ	・介護予防・交流の場づくり	・薬樹薬局鶴ヶ峰駅前支店と地域作業所ミコミカンパニーと協力し、川島町南町内会の中に新たな地域活動が創出できるよう支援していく ・令和元年9月4日より開催	8	107
39	鶴ピカ大作戦	平成21年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 先 的 組 み	・福祉活動団体（Ⅱ団体）のボランティア活動の場の提供 ・食中毒の予防	・団体Ⅱに参加して頂き、多目的ホール・ボランティアルーム・地域ケアルーム・ロビー・下駄箱を清掃する。 ・全2回 7月11日・12月12日	2	77
40	子育てサポートシステム説明会	平成31年度	1 流地域交	3 乳幼児	地域	に1 取 り 優 先 的 組 み	・子育てサポートシステムの周知 ・地域の福祉保健の担い手（提供会員）の発掘 ・子育て世代のニーズの把握 ・関係機関（ひなたぼっこ）との連携	・通常は「子育て支援拠点ひなたぼっこ」で行っている説明会をケアプラザを会場にして実施することにより、より多くの方にシステムを知ってもらい新たな地域の担い手の育成が行えるように支援を行う（全1回 7月27日）	1	10
41	ウォーキングフレンズ講座	平成31年度	1 流地域交	5 地域		せ る ね ら い さ	・健康維持・生活習慣病の予防 ・仲間づくり ・地域活動の中で運動などのアドバイスができる人材の育成	・子育て世代の女性や運動習慣のない方に対して、ウォーキングをひろめることを目的にウォーキングのワンポイントアドバイスができる人材の育成を行うために旭区役所健康づくり係が平成29年度より実施。（全1回 7月30日）	1	23

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
42	小学生クラフトデイ	平成31年度	1 地域交	4 子ども		に1 取り 優先 組 み 的	・夏休みの居場所づくり ・ケアプラザ機能の周知 ・プログラムの一つを障がい者作業所で行い、共に作業することで障がい者理解の啓発	・キーホルダーづくり ・お菓子の袋でポーチづくり ・アイロンビーズ ・全1回 7月31日	1	62
43	離乳食講座	平成30年度	1 地域交	3 乳幼児		に1 取り 優先 組 み 的	・食育 ・子育ての不安、負担の減少。 ・母親同士の仲間づくり ・相談機関としてのケアプラザの機能周知	・りぼんの会秋山管理栄養士に講師を依頼、6ヶ月～1歳半の乳幼児を対象とした離乳食の講義、実際の作り方のデモンストレーションを行う。 ・年1回 9月7日	1	25
44	認知症サポーター養成講座	平成21年度	1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・地域で認知症の方やその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域をつくる第一歩となるよう講座を開催します。地域の方々へ認知症について理解を深めて頂き、共助ネットワークの発展に努めます。	・旭区キャラバンメイトひまわりの会を講師に招いた講座の実施。 ・9月11日 鶴ヶ峰小学校3年生	1	109
45	親子であそぼう	平成23年度	1 地域交	3 乳幼児		に1 取り 優先 組 み 的	・親子の心身の健康の維持 ・交流の場の提供、子育ての情報提供 ・親子のリフレッシュの機会の確保 ・鶴ヶ峰地区にある保育園のネットワーク作り	・鶴ヶ峰地区にある保育園などが中心となり、親子の心身の健康を目的として実施。 ・保育園で人気の遊びの紹介や、栄養士によるおやつ紹介などを行う。 ・年1回 9月12日	1	120
46	思い出を語る会	平成19年度	1 地域交	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	・地域の仲間作り支援 ・認知症予防 ・会場を障がい者作業所で行うことでの障がい者理解の啓発	・木楽舎「ゆいまーるカフェ」にて開催。 ・自分の生育を振り返り語り合うことで、認知症を予防する。 ・9月6日～10月2日までの毎週金曜日 全5回	5	33
47	金融機関等への認知症サポーター養成講座	平成31年度	2 包括	7 その他		に1 取り 優先 組 み 的	・金融機関等への認知症理解の推進 ・消費者被害防止につなげる関係づくり ・金融機関等へ地域ケアプラザや包括窓口・徘徊SOSネットワークの機能周知	・旭区キャラバンメイトひまわりの会を講師にエリア内の金融機関等へ認知症サポーター養成講座を開催する ・6月27日・7月23日・10月15日・10月24日	4	82
48	アルツハイマーデー街頭キャンペーン	平成25年度	2 包括	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・関係機関と共に地域住民へ認知症の啓発活動と相談窓口の周知をする。	・関係機関と共に地域住民へ認知症の啓発活動のためのグッズを配布する。 ・9月18日	1	323
49	鶴ヶ峰地区高齢者福祉入居施設連絡会	平成24年度	2 包括	6 事業者		に1 取り 優先 組 み 的	・グループホーム等の入居施設が多い地域特性を生かし、施設同士情報共有し、共に学びあう関係作りをしていく。地域密着型サービスとしての地域貢献について実践できるようにしていく。	・地域密着型としての地域へのアピール方法を考えていく。 ・8月28日	1	7
50	介護技術講座	平成21年度	2 包括	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・地域住民が介護を必要としている方々への基本的な介助方法をまなぶことで、地域で支えることの意味付けができる。	・専門職による車椅子の操作方法・移乗移動介助・着替え等負担のない介助方法について具体的に実習しながら学ぶ。 ・7月17日	1	8
51	介護予防講演会	平成21年度	1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・自分の終末期について前向きに考えることができるようになる。	・元氣なうちから自分の終末期について考え準備をすることが重要であることを学ぶ。 ・8月30日	1	31
52	薬局の管理栄養士による料理教室	平成31年度	3 事業 生活交	1 高齢者	事業者	に1 取り 優先 組 み 的	・独居高齢者・高齢者世帯に対して負担なく調理できる料理レシピを提供 ・新たな人材発掘 ・関係機関との連携	・薬局の管理栄養士が考案したメニューを参加者と共につくり自宅に戻っても栄養のある食事作りを学ぶ	2	28
53	鶴ちゃんページ更新	平成29年度	3 事業 生活交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・鶴ちゃんページの更新 ・新しい鶴ちゃんページを居宅介護支援事業所に配布 ・地域版を作成し、鶴ヶ峰地区の店舗に配架する	・居宅介護支援事業所以外の場所でも、閲覧することができるよう地域版を作成する	46	46
54	サンタウォーク	平成30年度	1 地域交	5 地域		せる 2 ね ら い 発 展 さ	・消費者被害防止 ・ボランティア活動の場の提供 ・関係機関(商店街・金融機関)との連携	・関係機関(商店街・金融機関など)と連携し、消費者被害防止を目的とした啓発活動 ・11月30日	1	15
55	回想法振り返り会	平成31年度	1 地域交	1 高齢者		せる 2 ね ら い 発 展 さ	・地域の仲間づくり支援 ・認知症予防 ・会場を障がい者作業所で行うことでの障がい者理解の啓発	・9月6日から10月2日に開催した回想法の〇日会 ・仲間づくり支援のため開催する ・11月22日	1	7
56	ふれあいまつり	平成21年度	1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・ケアプラザ機能の周知 ・ボランティアや地域の作業所等の発表、活躍の場 ・地域住民の交流の場	・地域活動団体による模擬店、演技発表 など 11月10日	1	800
57	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出店事業	平成24年度	1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・来場しているお客様に地域ケアプラザについて知る機会をつくる	・各ケアプラザの事業をパネルで紹介 ・11月11日から実施するウォーキングスタンプラリーの周知 ・子育て世代を中心とした多世代交流プログラムの実施(輪投げ)	1	600
58	街頭オレオレ詐欺撲滅キャンペーン	平成25年度	2 包括	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	・振り込み詐欺防止のための普及啓発 ・地域包括支援センター・消費生活総合センターの相談窓口の周知 ・地域の消費生活推進員と金融機関、警察との連携	・年金支給日に合わせ、消費生活推進員や金融機関、警察と連携し、地域の方々が消費者被害に遭わないように街頭で啓発活動を行う。 ・10月15日	1	400

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
59	終活講座	平成31年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優 組先 的	・終活についての必要な知識、生前整理、遺言・相続、成年後見制度等について普及啓発 ○旭区版エンディングノートの普及啓発 ○地域包括支援センター社会福祉士の役割	・講座や無料相談会の開催 ・10月30日と1月30日	2	44
60	ボランティア交流会	平成14年度	1 流地域交	5 地域		せる ねら い	・同士の交流の機会の確保 ・仲間づくり支援	・3月14日の開催を予定していたが、コロナウィルス蔓延防止の為、中止となる	0	0
61	ママとケイキのフラダンス	平成31年度	1 流地域交	3 乳幼児		に1 取り優 組先 的	・親子の心身の健康の維持 ・交流の場の提供・子育ての情報提供 ・親子のフレッシュの機会の確保	・2月27日の開催を予定していたが、コロナウィルス蔓延防止対策のため中止となる	0	0
62	街のバティシエとバレンタインクッキーを作ろう	平成27年度	1 流地域交	4 子ども		に1 取り優 組先 的	・交流の場の提供 ・ケアプラザ機能の周知 ・障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	・2月9日 ・障がい者地域作業所に講師を依頼したバレンタインクッキー作り講座。	1	8
63	第6ブロックでのニーズ調査	平成30年度	3 事業 援体制整備	5 地域		に1 取り優 組先 的	・川島町西町内会・三反田町内会・小高町内会の全世帯を対象にニーズ調査を実施し、地域ニーズをみえる化する ・ニーズ調査から出た結果より、地域に沿った新たな地域活動を創出する	・3月4日 小高町内会370世帯に全戸配布	1	370
64	高齢者見守り支援事業	平成29年度	2 包括	1 高齢者		に1 取り優 組先 的	・エリア内の集合住宅等の実態把握 ・地域包括支援センターの相談窓口機能の周知 ・消費者被害防止の注意喚起	・1月20日、2月17日 ・集合住宅の実態調査 ・エリア内の集合住宅等に訪問 ・地域包括支援センターの連絡先等を記載したチラシや消費者被害注意喚起チラシを配布	2	39